

(19)



JAPANESE PATENT OFFICE

PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11) Publication number: **11272742 A**(43) Date of publication of application: **08 . 10 . 99**

(51) Int. Cl.

G06F 17/60(21) Application number: **10070012**(22) Date of filing: **19 . 03 . 98**(71) Applicant: **FUJITSU LTD**(72) Inventor: **MIZUTANI RYOHEI
MIYAZAKI FUMIO**(54) **PRODUCT ORDERING SYSTEM, PRODUCT ORDERING DEVICE AND STORAGE MEDIUM**

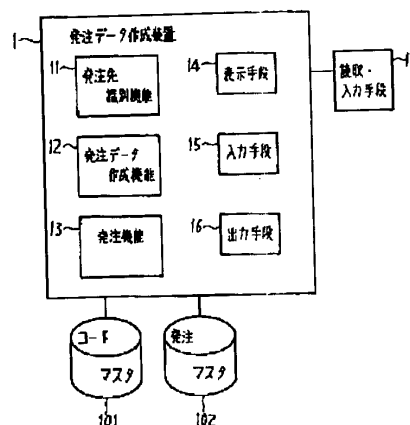
(57) Abstract:

PROBLEM TO BE SOLVED: To perform ordering work for reducing burdens on a retail store side by obtaining an ordering destination based on the identification information of a product for which ordering is instructed and performing the ordering processing of the product for which the ordering is instructed to the ordering destination.

SOLUTION: An ordering destination identification function 11 scans a bar code attached to the product by a read means 17 and inputs the ordering number and thus, the bar code information and ordering number of the products to be ordered are inputted to this system. From the bar code information, the company code of a manufacturer and a product code for specifying the product are extracted. An ordering data preparation function 12 refers to a code master 101, retrieves an ordering master 102 based on the information of the ordering destination of the product and refers to the information of an ordering method, an ordering format and the destination of ordering data, etc., required at the time of performing the ordering work to the ordering destination. Then, based on product information, ordering number information and the information of the ordering method or the like, the ordering data for

actually performing ordering are prepared. An ordering function 13 transmits the ordering data to each ordering destination.

COPYRIGHT: (C)1999,JPO



(19) 日本国特許庁 (J P)

(12) 公開特許公報 (A)

(11) 特許出願公開番号

特開平11-272742

(43) 公開日 平成11年(1999)10月8日

(51) Int.Cl.⁹
G 0 6 F 17/60

識別記号

F I
G 0 6 F 15/21

3 3 0

審査請求 未請求 請求項の数 6 O L (全 5 頁)

(21) 出願番号 特願平10-70012

(22) 出願日 平成10年(1998)3月19日

(71) 出願人 000005223

富士通株式会社

神奈川県川崎市中原区上小田中4丁目1番
1号

(72) 発明者 水谷 良平

神奈川県川崎市中原区上小田中4丁目1番
1号 富士通株式会社内

(72) 発明者 宮崎 文雄

神奈川県川崎市中原区上小田中4丁目1番
1号 富士通株式会社内

(74) 代理人 弁理士 井桁 貞一

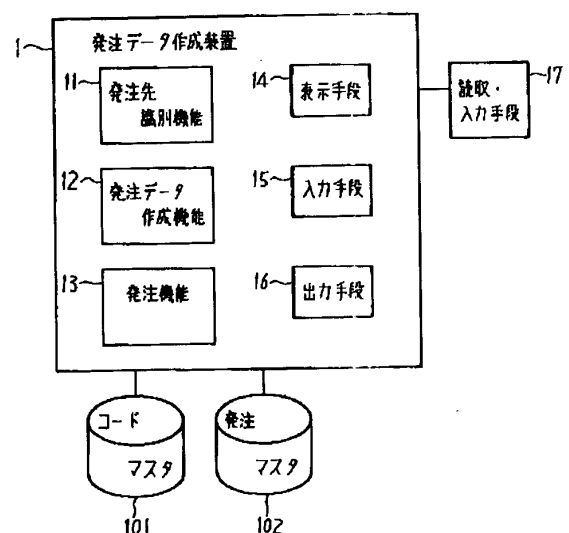
(54) 【発明の名称】 商品発注システムおよび商品発注装置および記憶媒体

(57) 【要約】

【課題】 本発明は、卸業者もしくはメーカー毎に受け入れる発注の送付方法やフォーマットが異なるため、煩雑になっている小売店側の発注作業を、改善することを目的とする。

【解決手段】 上記の課題は、発注の指示を受けた商品の識別情報に基づいて、発注先を求める発注先識別手段と、前記発注先識別手段で求めた発注先に、前記発注の指示のあった商品の発注処理を行う発注処理手段とを備えることで、解決される。

システム構成図



【特許請求の範囲】

【請求項 1】発注の指示を受けた商品の識別情報に基づいて、発注先を求める発注先識別手段と、前記発注先識別手段で求めた発注先に、前記発注の指示のあった商品の発注処理を行う発注処理手段とを備えたことを特徴とする商品発注装置。

【請求項 2】前記発注処理手段は、発注先識別手段で求めた発注先に応じた発注方法で、発注処理を行うことを特徴とする請求項 1 記載の商品発注装置。

【請求項 3】発注の指示を受けた商品の識別情報に基づいて、発注先を求める発注先識別手段と、前記発注先識別手段で求めた発注先に、前記発注の指示のあった商品の発注処理を行う発注処理手段とを備えた商品発注装置と、発注すべき商品に付けられている、商品の識別情報を読み取る読取手段と、

前記読取手段で読み取った商品の発注指示を出力する出力手段とを備えた携帯可能な処理装置とを有することを特徴とする商品発注システム。

【請求項 4】発注すべき商品に付けられている、商品の識別情報を読み取る読取手段と、前記読取手段で読み取った商品について、発注量を入力させる発注指示入力手段と、前記入力された商品の識別情報と対応する発注量のデータを、発注の指示を受けた商品の識別情報に基づいて発注先を求めて発注処理を行う商品発注装置に、出力する出力手段を備えたことを特徴とする携帯可能な処理装置。

【請求項 5】コンピュータを動作させて、発注の指示を受けた商品の識別情報に基づいて、発注先を求める発注先識別手段と、前記発注先識別手段で求めた発注先に、前記発注の指示のあった商品の発注処理を行う発注処理手段とを機能させるためのプログラムを格納したコンピュータ読み取り可能な記憶媒体。

【請求項 6】携帯可能なコンピュータを動作させて、発注すべき商品に付けられている、商品の識別情報を読み取る読取手段と、前記読取手段で読み取った商品について、発注量を入力させる発注指示手段と、前記入力された商品の識別情報と対応する発注量のデータを、発注の指示を受けた商品の識別情報に基づいて発注先を求めて発注処理を行う商品発注装置に、出力させる出力手段とを機能させるためのプログラムを格納したコンピュータ読み取り可能な記憶媒体。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【発明の利用分野】本発明は、商品の発注作業を行う装置と、それを実現するプログラムを記憶するプログラム記憶媒体とに関する。

【0002】

【従来の技術】小売店で販売されるような商品の流通は、従来、図 7 及び図 8 の小売店—卸—メーカーの関連形態に示すように、製品のメーカー、卸業者、小売店の 3 段階を経て行われている。このような 3 段階の流通形態は大まかに 2 つの形態に区分され、メーカーと取引を行う卸業者が特定されており、小売店が複数の卸業者とやりとりを行う図 7 に示すような形態と、小売店と取引を行う卸業者が特定されており、卸業者が複数のメーカーとやりとりを行う図 8 の形態とがある。以上説明のように、商品の流通形態は複雑であり、特に図 7 のような流通形態は、化粧品業界にみられるものである。

【0003】また、図 7 にみられるような流通形態をとる場合は、小売店側よりもメーカー側の力が強い傾向があり、自社商品専用の発注端末を小売店に使用させていた。そのため、特定メーカー以外へ発注を行いたい場合は、小売店では商品コードを手で入力したり、手書きで発注伝票を作成する必要があった。さらに実際の発注処理は、担当者が各商品の在庫状況を確認してから、別途発注処理画面を起動し、発注先を選択し、商品及び発注個数を入力するという作業により行われており、発注作業には手間がかかっていた。

【0004】

【発明が解決しようとする課題】従って、図 7 に示すような流通形態においては、小売店が複数の卸業者とやりとりを行っているため、小売店側で、どのメーカーに発注したいかを予め考慮し、適切な卸業者に発注を行う必要があった。また、特定メーカー商品専用の発注端末を小売店側に使用させていることでもわかるように、卸業者もしくはメーカー毎に受け入れる発注の送付方法やフォーマットが異なるため、小売店側の発注作業は煩雑なものであった。

【0005】本発明は、このような事情に鑑みてなされたものであり、小売店側に負担が少なくなるような発注作業を行う装置の提供と、それを実現するプログラムを記憶する新たなプログラム記憶媒体の提供を目的とする。

【0006】

【課題を解決するための手段】上記の課題は、発注の指示を受けた商品の識別情報に基づいて、発注先を求める発注先識別手段と、前記発注先識別手段で求めた発注先に、前記発注の指示のあった商品の発注処理を行う発注処理手段とを備えることで、解決される。

【0007】

【発明の実施の形態】化粧品小売店の発注システムに適用した実施の形態に従って、本発明を詳細に説明する。図 1 に、本発明に適用される発注データ作成システムのシステム構成を図示する。

【0008】この図に示す発注データ作成システムは、商品のバーコードから対応する発注先を参照する発注先

識別機能11と、各発注先毎に定められている発注フォーマット及び発注方法等に従って発注データを作成する発注データ作成機能12と、発注データを発信する発注機能13と、表示手段14と、入力手段15と、出力手段16と、商品についているバーコードを読み取り、発注個数等を入力する読取・入力手段17とを備え、コードマスタ101と発注マスタ102を利用して動作する。

【0009】読取・入力手段17は、バーコードの読取部61、読取内容表示部62、発注個数入力部63、発注指示部64、操作取消部65等を備えるものであって、例えば、図6で示すような装置である。発注操作を行う場合は、まずバーコード読取部61から商品についているバーコードをスキャンし、続いて発注個数入力部63より発注個数を入力することで、その内容が読取内容表示部62に表示され、発注指示部64より発注指示入力が行われると、発注データとして発信される、というような動作をする。従って、発注担当者の作業としては、商品のバーコードをスキャンし、個数を入力するだけで済むものである。

【0010】コードマスタ101は商品に付いているバーコード内の企業コード、商品コードと、それに対応する卸業者等の発注先情報を記録したものであって、例えば図3で示すような内容である。発注マスタ102は、発注先毎に発注方法、発注フォーマット、発注データの送り先等の情報を記録したものであって、例えば図4で示すような内容である。

【0011】発注データとしては、発注先、発注元、日付、発注する商品を識別する情報、発注個数等の情報が必要であり、例えば図5に示すような内容である。また、商品に付いているバーコードは13桁の数字で構成されており、その桁ごとに意味付けされている。各桁の意味は図2に示す通り、初めの2桁が国を識別するための国コード、次の5桁がその商品を製造したメーカを識別するための企業コード、次の5桁がそれぞれの商品を識別するための商品コード、そして最後の1桁がデータ読取等の際に使用されるチェックデジットである。

【0012】発注データ作成装置の実行する処理フローの実施例を図9に図示する。次に、この処理フローに従って、本発明について詳細に説明する。図9の発注データ作成機能処理フローに示すように、まずステップ1で、発注先識別機能11が読取手段17で商品についているバーコードをスキャンし、その商品の発注個数を入力するという操作を必要商品分繰り返す、発注指示部より発注指示を行うことで、発注する商品のバーコード情報と、発注個数がシステムへ入力される。バーコード情報及び発注個数の入力は入力手段15等によっても入力される。

【0013】上記の発注データの入力処理を行うプログラムは、図6に示した携帯可能なコンピュータで動作す

るものである。操作者が、図6の携帯可能なコンピュータで、商品の陳列棚にある商品のバーコードの読み取り操作を行うと、入力処理プログラムが、表示画面に読み込んだ製品名を出力すると共に、発注すべき数量の入力待つ。そして、商品のバーコードと発注数量が入力されると、それを内部のメモリーに格納する。

【0014】このように、本発明では、操作者は商品の陳列棚を見ながら、商品の在庫が少なくなったものを見つけ、商品の発注の指示をその場で行うことができる。特に、陳列棚を見ながら発注量を入力することができるので、どのくらいの数量を発注すべきかがすぐに判定でき、適切な数量の発注を行うことができる。次にステップ2で、バーコード構造データを参照し、スキャンしたバーコード情報から、製造元の企業コード、商品を特定するための商品コードを、抽出する。

【0015】続いてステップ3で、コードマスタ101を参照し、ステップ2で抽出した企業コード及び商品コードに基づき該当データを検索し、その商品の発注先を参照する。次にステップ4は、発注データ作成機能12が、ステップ3で参照したその商品の発注先の情報を元に発注マスタ102を検索し、その発注先に発注作業を行う際に必要な発注方法や、発注フォーマットや、発注データの送り先等の情報を参照する。

【0016】続いて、ステップ5で、ステップ1、ステップ4で得た商品情報、発注個数情報、発注方法等の情報を元に、例えば図5に示すような、実際に発注を行うための発注データを作成する。最後に発注機能13はステップ6で、ステップ5で作成した発注データを発注先毎に適切な形で送信する。送信方法として、特定メーカ向け発注専用の発注プログラムを起動し発注データを受け渡す方法や、電子メールによる卸業者への発注データ送信や、FAXによる送信や、電話による注文等の様々な形態がある。

【0017】図示実施例に従って本発明を詳細に説明したが、本発明はこれに限定されるものではない。例えば、化粧品小売店での発注システムへの適用例に従って説明したが、本発明がその適用が化粧品小売店での発注システムに限られるものではない。他システムへの適用としては、例えば、図7に示すような小売店が複数の卸業者に発注を行うような流通形態では、小売店側に本システムを導入することが有効であるように、図8で示すような卸業者が複数のメーカに発注を行うような流通形態では、卸業者に本システムを導入することが有効である。

【0018】

【発明の効果】以上説明したように、本発明では、商品についているバーコードをスキャンし、発注個数を入力するだけで、発注先毎に適切な発注データが作成できるため、小売店での発注作業が容易になる。また、商品毎に製造元の企業コードや商品コードを手入力する必

要がなくなるため、発注ミスを防ぐことができる。

【0019】また、商品についているバーコードを直接スキャンすればよいので、売り場の商品販売状況を見て、補充が必要な商品について別の場所から再度商品情報を入力する必要がなくなり、実際に売り場の商品をチェックしながら発注作業を行うことができるようになるため、発注作業の簡易化と迅速化を図ることができる。

【図面の簡単な説明】

【図1】システム構成図である。

【図2】バーコード構造データの説明図である。

【図3】コードマスタの説明図である。

【図4】発注マスタの説明図である。

【図5】発注データの説明図である。

【図6】読取・入力手段の説明図である。

【図7】小売店一卸一メーカーの関連形態1の説明図である。

10

* 【図8】小売店一卸一メーカーの関連形態2の説明図である。

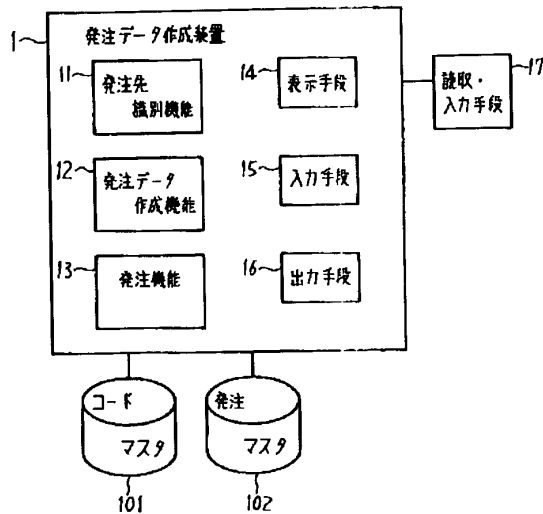
【図9】本発明の処理フローである。

【符号の説明】

- 1 発注データ作成装置
- 11 発注先識別機能
- 12 発注データ作成機能
- 13 発注機能
- 14 表示手段
- 15 入力手段
- 16 出力手段
- 17 読取・入力手段
- 101 コードマスタ
- 102 発注マスタ

【図1】

システム構成図



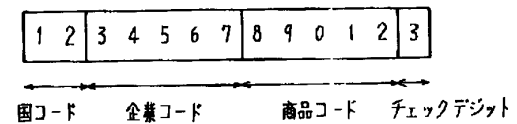
【図3】

コードマスタの説明図

企業コード	企業名	商品コード	商品名	発注先	...
11001	A	12305	口紅赤	a 商会	
11001	A	12306	口紅ピンク	a 商会	
22002	B	56789	化粧水L	b 卸	
.	
.	

【図2】

バーコード構造データの説明図



【図4】

発注マスタの説明図

発注先	発注方法	発注情報	送信先	...
a 商会	FAX発注	発注書フォーマットA	03-1234-5678	
a 商会	FAX発注	発注書フォーマットA	03-1234 5678	
b 卸	電子発注	発注書フォーマットB	bbbxox.zzz	
.	.	.	.	
.	.	.	.	

【図5】

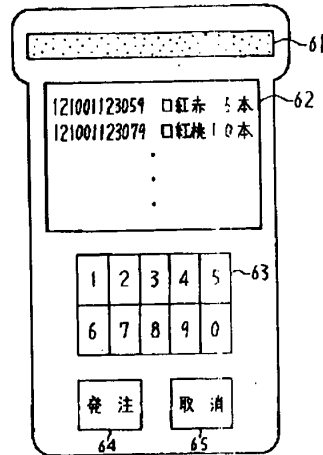
発注データの説明図

発注先: a 商会
発注元: ○○薬局
1998年2月1日

商品コード	商品名	個数	...
55555	クリーム乳液M	12本	
66666	クリーム化粧水L	5本	
.	.	.	

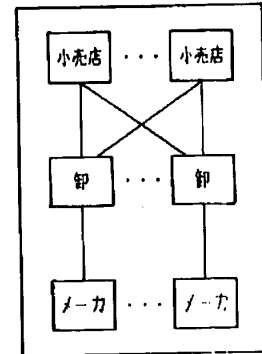
【図6】

読取・入力手段の説明図



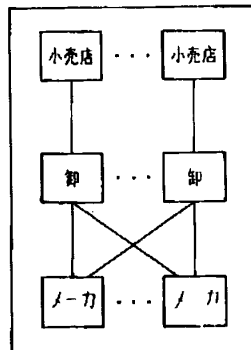
【図7】

小売店-卸-メーカーの関連形態1の説明図



【図8】

小売店-卸-メーカーの関連形態2の説明図



【図9】

発注データ作成機能処理フロー
スタート